



## 2009年度 事業報告 (2009.4～2010.3)

|                 |       |
|-----------------|-------|
| ◆ 研修            | P.2-3 |
| ◆ 啓 発           | P.4-5 |
| ◆ 2009年度決算      | P.6   |
| ◆ 2009年度会費納入者名簿 | P.7-8 |

### ご挨拶

#### 理事長 今井鎮雄

政府や国際機関が行う国際協力活動は広い範囲を対象とし、多くの資金が投入されるので、緊急援助や物資供給、産業基盤の整備など、特に大規模事業には効果をもたらします。小さなNGOにはかなわない協力のあり方です。しかし、トップダウンで決めること、あるいは上から下へ「してあげる」式の協力は、ときとしてその地で生活する人々の思いや意志を十分反映できないことがあり、人々の自立を損ね依存心を生む

場合さえあります。

PHDは、岩村昇博士が18年にわたるネパールでの医療奉仕の経験を基に提唱された「草の根の一人ひとりが参画する村づくり」をすすめるための研修事業を軸として、活動を展開しています。

日本を含むアジア・南太平洋で「平和と健康を担う草の根の人をつくる」活動の29年目、2009年度の報告を、感謝を込めてお届けします。

#### 総主事代行 藤野達也

海外から人を迎えて行う研修事業は、指導先、滞在先のご協力により、ほぼ予定どおりにすすめることができました。しかし、それを支える部分が力及ばず、厳しい収支状況となってしまった一年でした。

経済情勢を背景にした低金利から基本財産運用収入は思うにまかせませんでした。キャンペーンを行い、会員数の増加を図りましたが、十分な効果に結びつかず会費は予算を下まわりました。スマトラ地震への支援がいただけたこと、いくつかの大口のご寄付がいただけたこと、労働組合からの継続したご支援が得られたこと、年末募金を中心に従来からの皆さまのご支援がいただけたことから、寄付額は予算を達成できましたが、助成金収入、事業収入を含めて、予算で下まわった部分を補うまでには至りませんで

した。そのため、公益事業基金からの取崩しを行わざるを得ませんでした。

研修生が各地でいい研修をさせていただき、かつ引きうけていただいた皆さんにもよろこんでいただいています。さらにそれぞれの村に帰った研修生が、村づくりにグループとして取り組み、その成果があがってきています。草の根の人々のなかに「平和と健康を担う人づくり」と願うPHDの活動を、まだまだ続けていきたいと思います。2011年には30周年を迎えます。2010年度の事業には、いくつもの新しいやり方をとり入れ、これからも活動が続けられるよう取り組んでいきます。2009年度のご報告するとともに、2010年度の活動へのより一層のご協力をお願いいたします。





2009年度は、PHD活動を支える人の輪を財政面、人材面を広げる取り組みとして、会員拡大キャンペーンを実施しました。期間中25名の方が新たに会員となりました。今年度だけに留まらず、PHD活動を支える人を増やすことができるよう今後定期的にキャンペーンを行います。

#### ◆広報活動◆

ホームページでは、イベントや研修生の交流会の様子、帰国研修生の声を動画によって伝えました。また、インターネットでアクセスしやすいようにドメインを取得し、ホームページ刷新を進めました。

会報：111、112、113号  
新聞・雑誌・放送：神戸新聞、毎日新聞、読売新聞、朝日新聞、丹波新聞、NHKテレビ  
他団体会報：コープこうべ「にじの友」、ajisai、熊本YMCA、RI2680地区ガバナーズレター、龍谷大学新聞、自治体国際化フォーラム、神戸製鋼「ぱるたうん」、CO-OP「Piu（ぴう）」、コープこうべ運営通信、生協総合研修所報告書

#### ◆ボランティアとの協働◆

ファイリングボランティア9回、シルバー・カレッジグループ66回、会報発送作業3回2週間、ソディ例会8回、会報編集会議3回  
総数：1,035人／年



ボランティアグループ「ソディ」による値札付け

#### ◆実習生の受け入れ◆

学生の将来の進路を考える際の一助とするため、インターンやボランティアを希望する学生を随時受け入れました。

佛教大学インターン 8月～9月  
高橋沙代美、田中美佳、田部順子、森島千尋  
南山短期大学インターン 2010年2月  
後藤三奈、和泉江梨奈



佛教大学インターン ザーナウンさんの研修に同行

また、「国際協力入門講座」や「PHDのつどい」など主催連続講座や出前講座、勉強会を実施し、参加者の方々が今後、国際協力及びPHD活動に携わることができるような機会をつくりました。次年度も継続して実施し、PHD協会を支える人を広げ、会員増、寄附収入につなげていきます。

#### ◆啓発事業促進物の製作・販売◆

各行事への参加や、団体、個人に委託してバザーを行いました。また、高校や大学での国際理解の授業に取り入れられました。

##### ＜委託・出店先＞

岐阜県／国際ソロプチミスト 高山、国際ソロプチミストかかみの  
富山県／富山YMCA  
愛知県／渡辺観栄  
兵庫県／アースデ神戸、神戸市シルバーカレッジボランティア報告会・学園祭、もったいないセール、ふれあいチャリティフェスティバルLOVE WAVE IN KOBE、三木市かなもの祭、あかし環境フェア2009、コープボランティア大会・祭in住吉、国際ソロプチミスト姫路西、国際ソロプチミスト神戸、コープ2010ふれあいフェスタ宝塚、国際高等学校、国際ロータリー第2680地区大会、神戸大学附属住吉中学校、百合学院高等学校、志染教会、ステップハウス、みみずく舎、リエゾン、雑貨りん、石上リカ  
大阪府／ワン・ワールド・フェスティバル、雛（ちゃん）  
広島県／三次おやこ劇場KADOYA  
福岡県／北九州エコライフプラザ  
大分県／藤本美織  
鹿児島県／地球畑カフェ・草原をわたる船

神戸市シルバーカレッジ学園祭バザー



神戸市シルバーカレッジ学園祭バザー

#### ◆農業体験◆

農業体験 兵庫県中町（岡野圭佑・美代子）  
6月13日



岡野圭佑さんから農業の現状をお話いただきました

#### ◆講演・交流会◆

PHD協会の独自の国際協力をワークショップを通して紹介し、国内外の問題、そして解決法を考えました。

岐阜県／国際ソロプチミスト 高山、ひだ友の会  
大阪府／ダイハツ労働組合、JICA大阪、常翔啓光学園中学校高等学校、朝日新聞大阪本社  
京都府／立命館大学、佛教大学、龍谷大学、龍谷大学ボランティア・NPO活動センター  
兵庫県／研修指導者会、野草を食べる会、one village one earth フェアトレード&国際協力セミナー、兵庫県立国際高校、神戸大学、聖和大学、加古川市老人大学院、神戸大学付属住吉中学校、百合学院高等学校、国際ソロプチミスト姫路西、阪神シニアカレッジ、関西国際大学、神戸市シルバーカレッジ、明石西高等学校、姫路ロータリークラブ、上郡ロータリークラブ、兵庫県第24団加古川ガールスカウト、のぞみ保育園、明石城西高等学校、高砂市立阿弥陀小学校、芦屋大学、宍粟市連合婦人会、加東市連合婦人会、但馬農業高等学校、東舞子小学校、三木市交流会、網干西公民館  
奈良県／ならシルクロード財団  
岡山県／岡山県国際交流協会、吉備国際大学大学院、吉備国際大学



明石城西高等学校交流会

#### ◆他団体との協働◆

＜共催・参加イベント＞  
アユス合宿、神戸市地球環境市民会議、ワン・ワールド・フェスティバル、AMARC会議、神戸大学アイセック、多文化共生のための国際理解・開発教育セミナー、宝塚市国際交流協会行事、NGO合同いっちょカマーキャンペーン・トーク&ディナーイベント「有機野菜を作る人」、ESDボランティア塾ばらばん



トーク&ディナーイベント「有機野菜を作る人」

＜運営＞  
関西NGO協議会（代表理事、関西NGO大学、NGO外務省協議会連携推進委員、NGO-JICA協議会委員、分科会委員、JICA大阪連携コース運営委員）、CODE（理事）、関西国際交流団体協議会（理事、NPOジャーナル編集委員）、難民事業本部関西支部（運営委員）、JICA兵庫国際センター（開発教育支援実行会議委員）、開発教育協会（理事／大阪事務所委員会）、神戸YMCA（国際活動委員）、関西テレビ青少年育成事業団（評議員）、日本ユニセフ協会兵庫県支部（評議員）、兵庫県国際交流協会（運営委員）、神戸NGO協議会（代表）、篠山ナマステ会（顧問）、兵庫県有機農業研究会、アユス専門委員、神戸市地球市民会議

#### ◆連続講座・セミナー◆

国際協力概論からNGOの活動、PHDの活動を紹介するセミナーを開催しました。また、海外・国内問題、農業などPHDに関わる話題を取り上げ語り合う機会をつくり、アジアの問題と日本のとのつながりを考えました。

国際協力入門講座（全3回）  
10月9日、16日、23日 神戸市青少年会館 講師：藤野達也

「PHDのつどい」（全4回） PHD協会事務所  
9月5日 講師：宇田有三「異邦人からみた不思議なビルマ」  
11月28日 講師：渋谷富喜男「私の有機農業、研修生の有機農業」  
2010年1月30日 講師：坂西卓郎  
「PHD to 水俣 ～つなげる国際協力と地域活動～」  
3月27日 講師：酒井仁美  
「未来への一歩～アフリカの少女・マーサとの出会いで見えたもの」

#### ◆勉強会◆

今年で2年目となる勉強会は、2度目以上の参加者も多くなりました。野宿者問題を通し「共に生きる」ということについて話し合い、考えました。

国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎

7月31日～8月2日  
2010年2月26日～28日



国内問題を考える勉強会 in釜ヶ崎

#### ◆スタディツアー◆

昨年に引き続き、事前勉強会を行い、さらに今年は帰国後報告会を行いました。参加者により村の現状、問題、日本での研修の意義を理解しててもらえるように取り組みました。

|        |                  |     |
|--------|------------------|-----|
| ネパール   | 7月21日～29日        | 11名 |
| インドネシア | 8月2日～10日         | 3名  |
| ミャンマー  | 8月15日～23日        | 5名  |
| タイ     | 12月23日～2010年1月3日 | 11名 |

夏のスタディ・ツアー合同報告会  
9月12日 神戸市青少年会館  
タイ・スタディツアー報告会  
2010年1月30日 PHD協会事務所



タイ、ムシキーの皆さんと



◆会員数◆

会員数合計 1659人（2010年3月31日現在）

終身維持会員 219人(新規3人)  
PHD会員 1040人（新規49人）  
友の会 400人（新規20人）

◆書き損じハガキ等の収集◆（単位：円 相当額）

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 書き損じハガキ及び未使用ハガキ | 310,313 |
| 未使用切手           | 217,708 |
| 使用済みプリペイドカード・切手 | 199,020 |
| 未使用テレホンカード      | 186,530 |

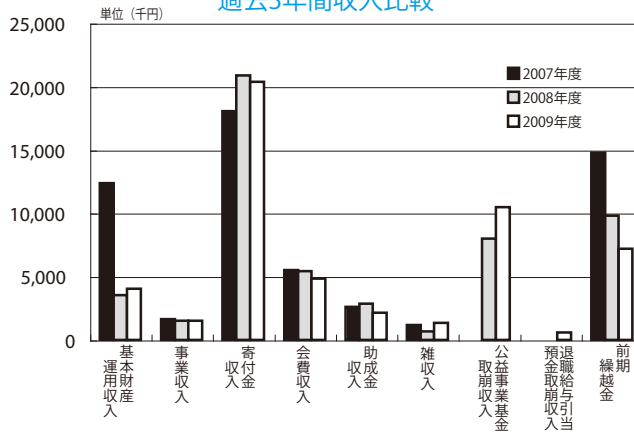
2009 年度決算

収支報告書

自2009年4月1日・至2010年3月31日（単位：円）

| 収 入          |            | 支 出        |            |
|--------------|------------|------------|------------|
| 科目           | 金額         | 科目         | 金額         |
| 基本財産運用収入     | 4,059,417  | 研修事業費      | 29,191,705 |
| 事業収入         | 1,500,130  | 啓発事業費      | 5,171,168  |
| 寄附収入         | 20,385,457 | 管理費        | 11,334,071 |
| 会費収入         | 4,841,500  | 退職給与引当預金支出 | 1,802,512  |
| 助成金収入        | 2,142,840  | 次期繰越       | 5,049,821  |
| 雑収入          | 1,340,268  |            |            |
| 公益事業基金取崩収入   | 10,500,000 |            |            |
| 退職給与引当預金取崩収入 | 595,650    |            |            |
| 前期繰越         | 7,184,015  |            |            |
| 合計           | 52,549,277 | 合計         | 52,549,277 |

過去3年間収入比較



貸借対照表

2010年3月31日現在（単位：円）

| 資産の部                       |             | 負債・正味財産の部 |             |
|----------------------------|-------------|-----------|-------------|
| 科目                         | 金額          | 科目        | 金額          |
| 流動資産                       | 5,547,217   | 流動負債      | 497,396     |
| 固定資産                       | 325,664,461 | 固定負債      | 16,653,810  |
| （うち基本財産として<br>300,000,000） |             | 正味財産      | 314,060,472 |
| 合計                         | 331,211,678 | 合計        | 331,211,678 |

ご寄附に対する免税の特典

当法人は特定公益増進法人としての認可を得ていますので、ご寄附に対する下記のような特典があります。

＜寄附者が個人の場合＞

寄附金合計額（所得金額の30%未満）マイナス5千円が寄付金控除額（所得総額から控除できる額）となります。  
（例）500万円の所得の人が1万5千円を寄附されると、1万円が寄付金控除額となり499万円の所得に対して課税されます。

＜寄附者が法人の場合＞

次の（A）と（B）のどちらか低い額が損金算入額になります。  
（A）{（資本金×2.5/1000）+（所得額×2.5/100）}×0.5  
（B）寄付金の合計  
＊資本金10億で、その年の所得が3億円、1年決算の会社の寄付金の損金算入額は、1,000万円未満までです。（一般では500万円）

■理事会

|     |       |                   |
|-----|-------|-------------------|
| 理事長 | 今井 鎮雄 | (財)神戸YMCA 顧問      |
| 理事  | 上田 享史 | 神戸市国際文化観光局国際推進室長  |
| 理事  | 神木 董  | (株)神木 代表取締役       |
| 理事  | 米谷 収  | ライス ヴァレーA.C. 代表   |
| 理事  | 多木 和重 | 兵庫県産業労働部観光・国際局長   |
| 理事  | 中野 景介 | (株)サンテレビジョン 常務取締役 |
| 理事  | 本山 新三 | 本山医院 院長           |
| 理事  | 安平 和彦 | はりま法律事務所 弁護士      |
| 監事  | 秦 正雄  | 生活協同組合コープこうべ 常務理事 |

■評議員会

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 基盤 直人  | 兵庫県町村会 事務局長                 |
| 本永 正治  | (社)兵庫県医師会 事務局長              |
| 正重 公   | (社)兵庫県歯科医師会 事務長             |
| 樋口喜与次  | (社)兵庫県薬剤師会 事務局長             |
| 西山 茂夫  | (社福)兵庫県社会福祉協議会 事務局長         |
| 坂本 一昭  | (財)兵庫県老人クラブ連合会 専務理事兼事務局長    |
| 藤井 ゆかり | (社)ガールスカウト日本連盟兵庫県支部 副支部長    |
| 古谷 幸子  | 兵庫県連合婦人会 理事・事務局長            |
| 清水 勲夫  | 兵庫県青少年団体連絡協議会 副会長           |
| 草野誠一郎  | 神戸商工会議所 産業振興部長              |
| 吉谷 文雄  | 兵庫県商工会連合会 指導課長              |
| 山下 晃   | (社)神戸銀行協会 常務理事              |
| 斎藤 恒雄  | (社)兵庫県信用金庫協会 常務理事           |
| 小田井 稔  | (社)兵庫県信用組合協会 会計理事           |
| 石田 恭一  | (社)兵庫県建設業協会 専務理事            |
| 島津 哲治  | 兵庫県森林組合連合会 専務理事             |
| 山口 徹夫  | 兵庫県漁業協同組合連合会 専務理事           |
| 向井 菊美  | 国際ロータリー第2680地区 米山奨学副委員長     |
| 坂上 功治  | (社)日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 副会長 |
| 佐柳 秀樹  | 神戸キワニスクラブ 福祉広報委員会委員長        |
| 水野 雄二  | (財)神戸YMCA 総主事               |
| 大工原則子  | (財)神戸YWCA 理事                |
| 川本 竜司  | 青年海外協力隊兵庫県OB会               |
| 三木 隆道  | 兵庫県連合自治会 事務局長               |
| 石田 幹治  | 兵庫県青年洋上大学同窓会 会長             |
| 坪内 恵介  | 兵庫県小学校長会 副会長・神戸市立舞子小学校長     |
| 野口 謙一  | 兵庫県中学校長会 会長・神戸市立鈴蘭台中学校長     |
| 江本 博明  | 兵庫県立高等学校長協会 会長・兵庫県立兵庫高等学校長  |
| 西海 薫   | (社)兵庫県私学総連合会 事務局長           |
| 中村 仁志  | 兵庫県PTA協議会 理事                |
| 田守 茂男  | (株)神戸新聞社 編集局次長              |
| 杉原 一三  | 篠山ナマステ会 代表幹事                |
| 石野 順子  | 国際ソロプチミスト神戸 会長              |
| 西村 利也  | 高砂にPHD研修生を迎える会              |

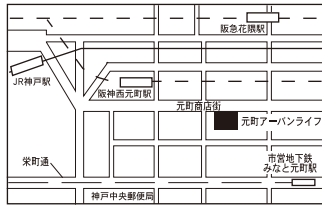
■事務局

（2010年3月31日現在）

藤野達也（総主事代行）  
佐々木拓次郎、坂西卓郎、川原桂

特定公益増進法人  
財団法人PHD協会

〒650-0022 神戸市中央区元町通5-4-3  
元町アーバンライフ202  
TEL：(078)-351-4892  
FAX：(078)-351-4867  
Email：info@phd-kobe.org  
URL：http://www.phd-kobe.org



PHD会員制度のご案内

PHD運動は会員によって支えられ、すすめられています。  
ぜひ会員としてご参加ください。

|        |   |                 |
|--------|---|-----------------|
| 終身維持会員 | ： | 1口10万円（任意の口数）   |
| PHD会員  | ： | 年額 1口5千円（任意の口数） |
| 友の会会員  | ： | 年額 1千円以上任意の額    |

郵便振替口座  
01110-6-29688  
財団法人ピー・エイチ・ディー協会

失礼ながら皆さまのお名前につきまして、敬称は省略させていただきました。

2009年度  
会費納入者名簿  
(2010.5.31現在)

個人情報保護のため氏名は記載しておりません。  
ご了承ください。

